



THE Y'S MEN'S CLUB OF

NARA

奈良ワイズメンズクラブ

CHARTERD SEP. 14th 1950

C/O NARA YMCA, 2 Saidaji Kunimicho, NARA JAPAN

Phone No. 0742-44-2207 URL: <http://uchidakaikai.com/narawaizu/index.htm>

2月号

国際会長主題：『Go Ye All The World (全ての世界に出て行こう)』 国際会長 Poul V. Thomsen

アジア会長主題：『Start Future Now (未来を始めよう、今すぐに)』 アジア会長 岡野 泰和

西日本区主題：『Attend club meeting with a clear motive to make the most of them

(志を持って例会に参加し、学びの機会をもちましよう。)] 西日本区理事 高瀬 稔彦

阪和部主題：『Youth & Action (若さと行動 今こそ行動するとき)』 阪和部長 飯沼 眞

クラブ会長標語：『Go Back to Y'sdom (ワイズダム原点回帰)』 奈良クラブ会長 高橋 辰夫

2月例会

とき 2014年2月10日(月) 19:00~21:00

ところ ピカピカ

プログラム

司会： 紘谷 隆

1. 奈良クラブの歌
2. 開会点鐘
3. ワイズソング
4. 聖書・祈祷
5. ゲスト・ビジター紹介
6. 誕生日・結婚祝い
7. 食前感謝・晩餐
8. 新入会員 入会式
9. 卓話 「笑って大往生するために」

日本尊厳死協会 関西支部 竹内 奉正

10. アピール、諸報告

11. YMCAの歌

12. 閉会点鐘

閉会

[月間テーマ]

TOF・CS・FF

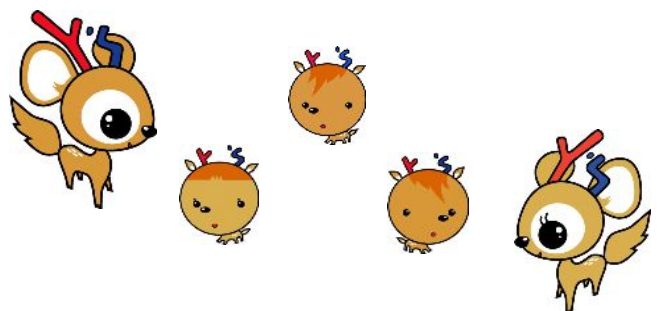
[今月の聖句]

「あなたの父母を敬え。」

出エジプト記20章12節

日本基督教団奈良教会牧師 栗原宏介

この原稿を書くにあたり、2月にはどんなイベントがあるかと考えました。節分やバレンタインデーなどすぐに思いついたのですが、ふと私の両親ともに2月が誕生月であることを思い出しました。「思い出す」という時点でかなり親不孝だと反省しつつ、なにかプレゼントを送ろうかと思案して、物よりも孫たちの顔を見せに行くのがいいかなと春休みに合わせて帰省しようと決めました(思えば一年以上帰省していないので...)。すると、こちらから連絡する前に珍しく電話があり「2月に京都に行くから一緒にご飯でも」と誘われました。これも神様からのメッセージかと思い「親孝行」しなければと改めて思われました。十戒はどの戒めも単純明快で大切なことばかり。特に「あなたの父母を敬え」が心に響いた次第です。



2014年1月クラブ統計

在籍会員 24名	出席率	算出分母 23名	出席数 16名
メン 14名	メーキャップ 2名	メネット 8名	功労会員 1名
ゲスト 0名	ビジター 0名	コメント 0名	/ 出席率 69.6%

ニコニコ献金 三笠返金分55,000円を含む

1月度 0円・累計 1,005,222円

会長 高橋 辰夫

“年だから”

穴戸 秀子

先日、奈良でも今年初めての大雪が降り積もりました。突然の大雪で道路の封鎖や通行止めで混乱がありました。しかし翌日になると暖かい日になりその積もった大雪も跡形もなくなりました。2014年になり早1ヶ月経ちました。まだまだ寒い日が続いていますがカレンダーの上ではあと2ヶ月で暖かい春がやってきます。春の訪れとともに奈良クラブにも吉報がやってくることを期待して止みません。。その先駆けとして今月は私たち奈良クラブに1年ぶりの新しい仲間が増えます。今月の例会で入会式を行いはれてメンバーとなられる高井氏と皆さんのふれあいがクラブ内に新しい空気を吹き込ませてくれることを期待します。

私の会長の任期も後半になり、最初に建てた計画も実行できないままのものも多くあり、あとの4～5ヶ月で何が出来るのかを考えています。私は西日本区のLD委員として6年間役を担いました。その時に学んだワイズメンズクラブの意義、醍醐味を見つめ直すべく、会長標語「ワイズダム原点回帰」とあげましたが、今更ながらその重さを感じています。

皆さんがご存知の通り、ワイズの発足は1922年にポール・ウィリアム・アレクサンダーによって誕生しましたが、そのきっかけになったのは彼を含むアメリカで青年実業家ら4人が定期的に集った食事会でビジネスについて、人生について、世界について意見の交換をし合って相互に高めあったのだとLD委員会で学びました。彼らは自らをビジネスのみで生涯を終えないためにワイズダムを提唱しそれを実現したのです。

それでは私たちがワイズメンズクラブを支える目的はなんでしょうか？

ワイズメンズクラブ国際協会としての目的がYMCAを支える団体である事はもとより、それのみに依らず「一個の理想主義者であること」が謳われています。理想主義者であるためには、活動を通して新たな学びが得られ、共に働くためには相互に理解し尊重することが大切です。

ここで私が思うワイズダムの実現を、「風が吹けば桶屋がもうかる」式に解いてみようと思います。

「まずワイズ活動に参加する」「クラブ会員同士、交流し理解し合う」「違う世界で活動する人の考え方、または理想とするとところを知る」「新たな思考に学びが得られる」「クラブでの事業活動を共働し、より連帯感が得られる」「クラブ内での理解が深まる」

「クラブ会員同士、交流し理解し合うことで活動に活力が得られる」「所属する部や区や地域の会合に赴き活動に参加する」「多くの人と交流し理解し合うことで更に活力が生まれる」「これらで得られた活力

をもって、仕事や日常生活にも積極的になる」「活動や人に対して感謝の気持ちが深まり隣人愛の実現に一步近づく」「周りの大切な人たちにもこの大きな循環を伝え、導く」「新たな人(刺激)が皆さんの自己啓発を促す」「新入会により交流の輪がひとつ大きくなる」

「輪に比例して活動も大きくなる」「この有意義な運動を知る人が増える」「会員数が増える」「隣人愛の名のもとに世界の平和が実現される」

私たちのワイズメンズクラブへの奉仕は、この世界の平和の実現に向けての潮流をさらに大きくしていくための地道な下支えの活動です。

奉仕と言えども、その活動により得られる自己の研鑽はとっても有意義なものだと思います。

それを公に広めていくことこそがワイズダムの実現であると考えます。ワイズダムへの実現に向けて一歩でも前進すべく残りの会長の任期を務めたいと思いますので皆さんの支えを賜ります様、心よりお願い申し上げます。

我が国は今これから年寄りが増えそれと共に認知症の人も増えて行くと言われていました。

私も物探しが多くなり、固有名詞が出てこないので医師の先生に困ると申しますと「年だから」という言葉が帰ってくるだけです。そして自分の周りを見回しますとやっぱり認知症の人が増えています。

友人の2人が今進行中です。1人は昔からとても朗らかな友人で、忘れたことをケロツとした顔で楽しい口調で言います。もう1人は早く両親を亡くされた長女の人です。家の中に閉じ籠もり型で人に相談したり、ちょっと電話かけて確かめたらわかる事でも自分がその場所に行かないと解決しないと思って悩んでいます。その人の持っている性質、育ってきた環境が影響しているようです。

それで私は今、以前市役所から戴いた「認知症の老年寄りへの対応」「認知症と診断された皆様へ」等、手引きを読んで参考にしています。友人2人とも1人住まいですので、むづかしいです。でもこれからの自分のためになるかなと思って頑張っています。

最近団地の自治会も年寄りの事を考えて下さり、安心して又楽しく生活出来るようになり喜んでいます。ワイズの奈良クラブの皆様にはいつも甘えている私を色々と心配り下さり申し訳なく思っております。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

「阪和部新年合同例会2014年」の報告

胎中 廉啓

1月11日(土)、大阪上六のたかつガーデンにて阪和部新年合同例会が開催され、来賓の高瀬稔彦西日本区理事をはじめとして各クラブから95名もの多数の参加がありました。

今回は、ホストクラブである奈良クラブの新年例会も兼ねて行いました。

内田メン・メネットの司会のもと、第1部合同例会は飯沼眞阪和部長の開会点鐘で始まり、高瀬西日本区理事、金子奈良YMCA総主事のご挨拶をいただきました。

続く第2部の祝会では、食事をしながらの新春らしい楽しい交流の場を共にすることができました。また、「ウンが良くなるしょくせいかつ?!」と題した藤田邦高さんの講演は、私たちの日常を見つめ直すよいきっかけを与えていただき、参加者の皆さんが熱心に聴いておられました。そして、全員で新春にふさわしい歌を合唱し、大いに盛り上がりました。

2014年のいろんな活動の場でさらに積極的に頑張っていくことを確認し、三木求次期阪和部長の閉会点鐘で終わりました。

～フォトギャラリー～

阪和部新年合同例会



～ 実行委員長の大役、お疲れ様でした ～。

事業について

YMCAサービス・ユース

- ・奈良YMCAリーダー研究生 卒Y式(3月)
- ・国際ユースコンボケーション 奈良YMCAより1名輩

交流

- ・DBC交流 御殿場クラブ、名古屋東海クラブ

ファンド

- ・BF切手蒐集
- ・ファンドの啓蒙活動

EMC

- ・会員増強の為の広報活動 プリテンコラム記事掲載

地域奉仕

- ・CS,TOF,FF,RBM,東日本震災、フィリピン災害支援献金

メネット事業

* 1月18日(土) 通所障がい者施設“あゆみ”の(餅つき)に参加しました。同時に成人を祝う会が開かれ、施設より7名の新成人が誕生しました!!

* 1月31日(金) メネット会を佐藤メネット別宅で開きました。

区のメネット事業(国内プロジェクト)に追加支援の為(沖縄のもずく)ファンドをしました。当日、佐藤メネットより手作りの干支(馬)を頂き、皆さんファンドに献金頂きました。クッキーもファンド致しました。2月例会後 区の方へ追加支援致します。

* 2月28日(金)午後1時～ 養護老人ホーム“奈良苑”へ喫茶のボランティアに参ります。ご予約下さい。

* 3月28日(金) 長崎へ送る千羽鶴の整理をしたいと思います

思います、折り貯めておいて下さい。



日時：2014年1月27日(月) 19:00～21:00

場所：YMCAチャペル

議題

1. 2月例会 2月10日(月) PICAPICA 19:00～21:00

卓話 「笑って大往生するために」

講師 日本尊厳死協会関西支部 竹内 奉正 様

司会:かせ谷メン

2. 2月役員会 2月24日(月)YMCAチャペル19:00～

3. 3月例会 3月10日(月) PICAPICA 19:00～21:00

卓話 「奈良県の空き家の現状」

講師 特定非営利活動法人 空き家コンシェルジュ

理事 高井 亮吉 様

4. 次期会長、次期阪和部主査について

次期会長は、内田勝久メンにお願いします。

次期阪和部広報主査は、高橋辰夫メンにお願いします。

5. 奈良クラブ連絡主事について

奈良YMCAの連絡主事が、3月末で三枝隆メンよ

交代になり、4月から田中幸一氏に代わります。

6. 2014年国際ユースコンボケーションについて

2014年8月04日～10日 インド チェンナイ

奈良YMCAより

7. DBC交流について 3月予定で計画中

8. 奈良YMCAとパートナーの西安YMCAの100周年

に向けて。

～ Happy Birthday ～

6日 胎中 廉啓、

20日 西口 金男、佐々木 みどり、辻野 もと子

～ Wedding Anniversary ～

6日 金子 司・泰子 7日 西口 金男・須現恵

あの伝説のアイドルグループの 春一番 を口ずさみたくなるような…春の暖かな風が恋しい季節となりました。YMCAでは、2013年度をまとめる大切な時期となります。ワイズメンズクラブの皆様ご支援ご協力の程よろしくお願ひいたします。

【2013年度国際協力募金中間報告と感謝！】

2013年11月1日(金)～2014年1月31日(金)の期間に行われた中間報告を以下の通りさせていただきます。

高橋募金実行委員長をはじめご協力いただきましたワイズメンズクラブの皆様心より感謝申し上げます。

募金広報:

パーソナルボックス(募金箱配布、成人は募金袋配布)

センターボックス(YMCA各館に募金箱の設置)

国際協力街頭募金(11月10日に10数カ所にて実施)

クリスマスコンサート

(12月23日に日本聖公会奈良基督教会にて実施)

チャリティー親子サッカー

(12月23日にYMCA秋篠グラウンドにて実施)

現在までの募金総額(1月28日現在)

524,000円(昨年最終日比 74%)

* 昨年(2012年度)最終 703,905円

中間報告ではありますが、ご協力いただきありがとうございました。

その他緊急募金…フィリピン台風30号被災地支援緊急募金 29,095円

ジョイフルクリスマス会一部礼拝献金(12月8日に奈良YMCA体育館にて実施)

2月の行事予定

日/曜日	行事内容
1 土	和歌山紀の川クラブ 例会
4 火	大阪サウスクラブ 例会
5 水	大阪長野クラブ 例会
10 火	奈良クラブ 例会
13 木	大阪堺クラブ 例会
15 土	ファンド事業「国際に繋がるBF献金」
20 木	和歌山紀の川クラブ 例会
20 木	大阪河内クラブ 例会
27 木	大阪泉北クラブ 例会